



春本番ですね。この季節は暖かい日が続いたかと思うと、急に冷え込んだりと、気温差が激しくて体調を崩しがちです。そんな自然現象は仕方ないとしても、夫婦間での温度差を感じていませんか？

夫が協力してくれない！！ 

二人で「そろそろ子ども欲しいね」と子づくりを計画したのに…。なかなか妊娠しないし、病院で検査して治療を始めて、妻は一生懸命通院して、タイミング指導を受けてます。けれど、その大事なタイミングを合わせられない月が続いてます。夫は仕事が忙しくて、「疲れている」「排卵日と言われても、とてもその気になれない」等と、協力してくれません。これじゃ、子どもが出来るわけないですよ…。

こんな妻からの訴えをよく聞きます。



不妊の原因がどうであれ、不妊治療は子どもを産む側の女性に負担が多くかかります。生理周期に合わせて通院し、人によっては薬で排卵を誘発したり、ホルモンチェックや卵胞の大きさを測定して、排卵日をピンポイントで確かめて、医師からセックスの日を指定されます。

妻は仕事をやり繰りして、時間をかけ、お金をかけ、精神的にも身体的にも辛い思いをして通院してますから、この日に大きな期待を賭けているわけです。この想いを夫と共有して、いい結果を出したいと切望しています。

男性心理はとてもデリケート！！ でも鈍感?? 

妻が通院治療をしていることは知ってるけど、こっちだって仕事は忙しいし、都合だってある。急に「排卵日だから子づくりを」と言われたってできない。そうすると「拒否された」と言われ非難されてしまう。一生懸命なのはわかるけど、男の気持ちだって理解してほしい。そんなに焦らなくてもいいと思うけど…。なんでそんなにカリカリするの?? 妻の気持ちがわからない。

想いは同じなのに、すれ違う会話…気持ち… 

子どもを切望する気持ちは夫婦共に変わらないのに、表面的なコミュニケーションはどうしてこんなにすれてしまうのでしょうか。お互い気持ちのゆとりがなくなると、相手を責めて攻撃的な言動になったり、又は何も言えなくなって悶々としてしまう方もいます。

共に人生を歩む大切なパートナーですから、より良いコミュニケーションが不可欠です。一呼吸おいて、相手の立場を思いやり、自分の率直な気持ちを伝え、そして相手の気持ちも受けとめましょう。お互いを大切に合った歩み寄りの精神が、より深い信頼関係につながります。日常のスキンシップも大切にしてくださいね。

4月・5月のカウンセリング予定日

- 4月3日(金曜日)、4日(土曜日)、17日(金曜日)、18日(土曜日)
- 28日(火曜日) 不妊学級
- 5月1日(金曜日)、2日(土曜日)、15日(金曜日)、16日(土曜日) 不妊学級
- 29日(金曜日)、30日(土曜日)

